

令和6年度事業報告書

(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

1 国際ビジネス振興事業（公益目的事業1）

海外の経済情勢や会員企業のニーズなどを踏まえ、国際ビジネスに関する情報の収集・発信や専門アドバイザーによる支援、中国の経済事務所を拠点とした国際ビジネス支援事業などを通じて、北九州地域の国際ビジネスの振興を図った。

（1）国際ビジネスに関する情報の収集・提供

① 機関誌「北九州貿易情報（GLOBAL VIEW）」の発行

海外の経済・貿易等に関する最新情報、北九州市の国際経済関連施策、会員企業の紹介、展示会・商談会・セミナーなどの情報を中心に掲載する機関誌「北九州貿易情報（GLOBAL VIEW）」を年4回発行した。

② 「KTIウィークリーニュース」やメールマガジンの配信

最新のアジア経済情報を紹介する「KTIウィークリーニュース」を週1回、会員企業などに電子メールで配信した。（配信先 約150件）

また、海外の経済・貿易に関する最新情報や展示会・商談会情報、各種講座・セミナーの情報、外国人材の雇用・育成に関する情報などを会員企業等に電子メールで配信するとともに、ホームページに掲載した。【実績】令和6年度発信件数 計149件

③ 「北九州貿易統計」の発行

北九州港の貿易状況をまとめた「北九州市貿易統計」を発行し、会員企業等に提供した。

（2）国際ビジネスアドバイス事業

専門アドバイザーによる支援

国際ビジネスに精通した専門アドバイザー1名を配置し、北九州地域企業への貿易、投資、技術連携等のアドバイスを行った。【実績】令和6年度相談件数 121件

（3）駐大連北九州市経済事務所を拠点にした国際ビジネス支援

① 地元企業の中国ビジネスの支援

地元企業の中国ビジネスについて、中国の政府関係者あるいは販路開拓先等の紹介や協力関係の構築サポート、展示会への出展協力や各種情報提供などの支援を行うとともに、SNSを活用した本市企業・製品のPRを行った。

② 北九州市のプロモーション活動

中国からのインバウンド客誘致を見据え、九州各県とも連携しながら、大連市をはじめとする中国全土のイベント等で本市産品や食と絡めた観光プロモーション活動を実施するとともに、SNSを活用した情報発信等に取り組んだ。また、現地旅行社や関係者等への継続的にアプローチに努めるとともに、定期路線再開に向けた航空会社の動向把握などを行った。

③ 行政機関や企業との連絡調整及び人的ネットワーク構築

大連・上海の福岡県人会事務局のサポートや、大連日本商工会活動への参画、在上海九州各県事務所との連携強化などに取り組み、人的ネットワークの拡充を図った。

④ 中国情報の収集及び発信

中国に進出している本市企業や、大連市をはじめとする中国各地の政府関係機関等との意見交換を行い、現地の情報収集に努めた。また、現地の最新情報について「中国 大連通信」を会員等にメール配信するとともに、当協会ホームページでも公開した。さらに、当協会機関誌でも最近の中国ビジネスや経済情勢等に関する情報を提供した。

(4) 国際ビジネスマッチング事業

①海外へのビジネス訪問団の派遣

北九州市との共催によりベトナム・ハイフォン市等の現地企業との商談会、関係行政機関への表敬訪問、現地企業やベトナム進出日系企業の視察及び意見交換などを目的としたビジネス訪問団を派遣した。

◆派遣期間

令和6年10月1日(火)～令和6年10月5日(土)

◆参加者

当協会会員企業4社及び他の市内企業1社のほか、(公社)北九州貿易協会、北九州市、ジェトロ北九州、北九州国際技術協力協会、計14名が参加

◆活動内容

(ア) 現地企業との商談会

北九州側からの参加企業5社に対して、事前にアレンジされた現地企業21社のほか、現地で急遽追加となった3社とも商談。(北九州側企業1社あたり3～6社と商談)

(イ) 現地政府機関訪問

ハイフォン市外務局及び科学技術局訪問

(ウ) 現地企業訪問(視察、意見交換)

ハイフォン市科学技術開発・革新センターがアレンジした現地企業(2社)を訪問

(エ) 進出日系企業訪問(意見交換、視察)

ジェトロ・ハノイ事務所及びTOTO Vietnam Co.,Ltd 第4工場を訪問

(オ) 当協会主催による関係者交流会の開催

北九州側参加団体・企業14名とハイフォン市政府・関係機関10名が参加。

②国内外の貿易関係機関・団体などとの連携

海外企業等とのネットワーク構築や海外進出への足掛かりとするため、国内外のビジネス・貿易関係団体が開く各種会議や行事等に参加し、意見交換や情報収集を行ったほか、九州地区の貿易協会が一同に集まる「九州貿易協会連絡協議会」に参加し、国内外の商談会への参加状況や海外への訪問団派遣、海外ビジネス情報の発信状況等について意見交換を行った。

また、内閣官房海外ビジネス投資支援室の本市訪問時に、北九州市と当協会の取り組みや課題、並びに海外ビジネス投資支援室の取り組み等について情報交換を行った。

2 国際ビジネス環境整備事業(公益目的事業2)

国際ビジネスの展開・拡大に必要とされる人材育成のための専門研修や国際ビジネスに関する講演会・セミナーの開催などを通じて、会員企業などの国際ビジネス展開のための環境整備を行った。

(1) 専門研修及びセミナー・講演会等の開催

専門研修事業

貿易にかかわる契約締結から履行までに必要とされる実務研修のほか、海外ビジネスに必要なとなる語学研修に関する講座等を開催した。

① 貿易実務講座

講座名	内 容	講 師
初級 6/10, 11	貿易実務の目的、貿易実務の3段階（契約の締結・準備・履行）における基礎的な部分を分かりやすく解説。	立命館アジア太平洋大学 名誉教授 横山 研治 氏
中級 6/25	貿易実務の各段階における個別の書類について、実際の書類を使いながら実践的に解説。	立命館アジア太平洋大学 名誉教授 横山 研治 氏
上級 7/24	ウィーン売買条約、インコタームズ2020、商業信用状取引に関する慣例と規則、スタンバイ信用状など、最新の貿易慣行について事例を交えながら解説。	立命館アジア太平洋大学 名誉教授 横山 研治 氏

② 貿易英語講座

貿易英語 初級 6/12	英文によるE-mailの基本的な書き方や注意点など、ビジネスコミュニケーションを中心に解説。	立命館アジア太平洋大学 名誉教授 横山 研治 氏
貿易英語 中級 6/26	貿易関連書類の作成時における注意点等、実際に起こりうるトラブル事例等を踏まえながら解説。	立命館アジア太平洋大学 名誉教授 横山 研治 氏

③ セミナー・講演会等

名 称	内 容	講師等
海外販路拡大支援セミナー&交流会 5/19（共催）	海外販路拡大を目指す企業のヒントにして頂くため、ジェトロの本部職員による講演やジェトロが実施しているハンズオン支援事業の採択企業等によるパネルディスカッションを実施。	ジェトロ本部職員、市内ハンズオン支援企業2社 など

国際経済・金融情勢講演会「最近の内外経済情勢と日本銀行の政策運営」 5/29（主催）	景気の見通しや日本銀行の金融政策の枠組みの見直し、世界の経済成長率の変化や今後の見通し、我が国における人手不足の状況と企業の対応策等について講演。	日本銀行北九州支店 支店長 寺山 大右 氏
使ってみようEPA！ワークショップ 7/25（共催）	HSコード特定、関税率の確認、原産地規則の確認、原産地証明手続き等の一連の流れをワークショップ形式で解説。当日は輸出者／輸入者、実務経験年数などに応じてグループ分けを行い実施。	ジェトロ、門司税関、北九州商工会議所等の各職員
国際ビジネス講演会「最近の税関行政について」 1/16（主催）	税関の組織及び定員の推移や、門司税関を取り巻く状況、税関の3つの使命のほか、スマート税関構想や経済安全保障、ロシア等への輸出入禁止措置等の個別事項等についての講演。	財務省 門司税関長 末永 広 氏
米国経済・関税政策の最新動向とEPA/FTA利活用セミナー 3/17（後援）	トランプ新政権下における米国の最新の経済動向や通商政策・日本企業への影響や留意点のほか、EPA/FTAの関税削減メリットや利活用方法について解説。	ジェトロ調査部 米州課 磯部 真一 氏 主任調査研究員 中畑 貴雄 氏

（２）協会の活性化（その他事業）

ビジネス情報交流会や新年賀詞交歓会の開催などを通じて、会員相互の交流を促進するとともに、通常総会、理事会などの所定の会議を開催し、協会の活性化に資する会員サービスの充実を図った。

事業報告附属明細書

令和6年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」に該当するものはない。

令和7年5月

公益社団法人 北九州貿易協会

